

令和3年度 第2回 学校教員対象解説会
特別展「アイノとアルヴァ 二人のアアルト」展の開催について（ご案内）

兵庫県立美術館

平素は、兵庫県立美術館の運営にご協力いただきありがとうございます。

当美術館では、教員の皆様に、特別展・収蔵作品展の内容や、学校団体向けプログラムなどを広くご紹介するため、「学校教員対象解説会」を開催しております。

令和3年度の第2回目、特別展「アイノとアルヴァ 二人のアアルト フィンランドー建築・デザインの神話」（7/10～8/29）の解説会は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、引き続きインターネットで視聴いただける解説動画の限定公開にて実施します。

図工・美術の授業や校外学習等、学校の授業でのご活用をご検討くださいますようお願い申し上げます。

また、同展のポスターとチラシを同封いたしますので、児童生徒、保護者の皆様等への広報にご協力いただければ幸いです。

なお、来館や入館に際しては、感染拡大防止対策を行っております（詳しくは、当館ホームページをご覧ください）。ご理解のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 公開期間 令和3年7月10日（土）～会期終了の令和3年8月29日（日）まで
- 2 公開方法 YouTubeにて限定公開（お申込みのe-mailアドレスにURLをお送りします）
- 3 対 象 学校の教員、学校の授業を受ける児童生徒
- 4 申 込 み 電子メールにて受け付けます。
タイトルに「二人のアアルト展 教員対象解説会」、本文に【①学校名 ②氏名 ③担当教科名】をご記入のうえ、eventx@artm.pref.hyogo.jp までお申込みください。
- 5 お問い合わせ先 兵庫県立美術館 教育支援・事業担当
ゆうめん まつがみ
遊免・松上 TEL 078-262-0908（休館日除く）

展覧会概要

モダニズムの建築家として世界的に活躍したアルヴァ・アアルト（1898-1976）には、25年間にわたりデザインパートナーとして対等な関係にあった妻アイノ・アアルト（1894-1949）がいました。

現在、アルヴァの業績とされている多くの作品には、アイノの思想や影響が多分に生かされていたことが明らかになっています。二人は、「日常の暮らしにこそデザインが必要である」という思想から、フィンランドの環境特性に基づき、自然のモチーフを取り入れたデザインで建築設計をはじめ、家具、ガラスウェアなど現在も愛される名品を数多く残しました。

本展では、このように互いに影響しあい、補完しあいながら制作を行ったアアルト夫妻の業績を、二人の出会いから機能主義へと至り、国際舞台で活躍するまでをご紹介します。